



いよいよ体育大会！

いよいよ30日（土）は体育大会です。これまでの体育の授業の成果と11日（月）からの練習の成果を発揮するときです。練習の様子を見ていると、**子どもたちの「本気の顔」**が数多く見られる体育大会になりそうで楽しみです。

さて、体育大会で子どもたちに学んで欲しいことの一つに『**最後までやりきる**』ことの大切さがあります。徒競走やリレーなど勝っていても負けていても最後まで全力でゴール目指して走りきる。また、組体操やダンスなどの団体演技についても、緊張から動きや踊りを忘れてしまったり、ミスをしたこともあるでしょう。それでも、とにかく最後までやりきる。**本気で全力を尽くした練習したことを、本番の緊張感のなかで多少のミスはあっても真剣にやり遂げたとき、見ている者にも感動を与え、子どもたちは確かな達成感を味わうことができます。**こういった経験を通して、懸命に練習すること、最後までやりきることの大切さを子どもたちは学びます。

体育大会は他にも、『**仲間と力を合わせる、助け合うこと**』を学ぶ機会でもあります。団体演技はもちろん、行進や団体競技、応援合戦なども、仲間と力を合わせ、助け合うことで素晴らしいものになり、**一体感を味わうことができます。**一生懸命に走ったり、演技をしている仲間を応援することも助け合うことになります。間違ったり、うまくいかなかった仲間にそっと教えてあげたり、励ますことも助け合いです。そんな中でお互いがかけがえのない存在であることに気づき、強い絆を結んでくれることを期待しています。当日は**子どもたちの「最後までやりきる姿」「助け合う姿」**をできるだけたくさん見つけて、ご家庭でうんとほめてあげてください。そのことが**自信となり、次へのやる気につながります。**

また、毎朝練習を積んできた応援団（4，5，6，年生）は赤白の各組の応援をリードします。25日（水）の応援練習では赤組も白組も団長さんを中心とした応援団のリードもあり、全校生の気持ちのこもった歌声や応援の音が校庭に鳴り響いていました。5，6年生は会場の準備、片付け、各学年の演技の準備、片付け、放送などの係の仕事も行います、そんな**子どもたちにもねぎらいの言葉をかけていただければ幸いです。**

当日の子どもたちのいろいろな演技や競技を見ながら、**そこに至るまでの練習や努力の過程にも思いをはせていただけると、より感動を味わっていただけたらと思います。**どうぞ、温かい応援と大きな拍手をよろしく願いいたします。